



ゾウ・シンポジウムⅠ・Ⅱ
ゾウの飼育を考える／ゾウの歴史をさぐる



大人気のアジアゾウ「マール」

国内で4例目となるアジアゾウの出産成功となった「マール」の誕生により、ゾウ飼育への関心が高まっています。市では、アジアゾウの期待される飼育環境を考えるため、7月21日(土)にヨーロッパで活躍しているゾウ担当獣医師、国内のゾウの関係者、動物の研究者などを招いてシンポジウムを開催します。また、8月5日(日)には、ゾウの進化と系統について最新の研究成果を紹介するシンポジウム「ゾウの歴史をさぐる」を開催します。

■ゾウ・シンポジウムⅠ ゾウの飼育を考える

<パート1 全国の動物園から飼育係員と獣医師などスペシャリストを集めて>

とき:7月21日(土) ところ:市役所講堂(東館13階) 問合先:動植物公園(☎41・2186)

時間	テーマ／講師※敬称略	内容／参加料
午前10時5分～10時50分	ケルン動物園の群れ飼育について／オラフ・ベラート(ドイツ・ケルン動物園 獣医師)	専門家50人への講演および質疑応答。一般聴講可／無料
午前10時55分～11時35分	アジアゾウ飼育50年の推移／川口幸男(元上野動物園 エレファント・トーク)	

<パート2 子どもから大人まで誰でも楽しめるゾウの会>

とき:7月21日(土) ところ:公会堂(八町通二丁目) 問合先:動植物公園(☎41・2186)

時間	内容／講師※敬称略	定員(先着順)／参加料／その他／申込先
午前10時5分～10時50分	映画会「野生保護に生きる人々」	無料／申し込み不要
午前10時55分～11時35分	動物クイズ大会	
午前11時40分～午後0時40分	ヨーロッパの群れ飼育写真パネル展、マールの誕生から最近までのビデオ上映、のんほいパーク基金案内、グッズ販売	400人(当日参加可)／無料／参加賞「ゾウ缶バッジ」。さらに抽選で「のんほいパークオリジナル缶バッジ完全版」プレゼント／動植物公園(☎41・2186) ※事前申し込みの中学生以下200人(抽選)に「ゾウのぬいぐるみ」プレゼント
午後0時40分～1時10分	講演「ゆめ花の成長をみつめて」／坂本小百合(市原ぞうの国 園長)	
午後1時20分～2時50分	パネルディスカッション(なんでもQ&Aコーナーあり)／[コーディネーター]川上茂久(群馬サファリパーク 園長) [パネリスト]オラフ・ベラート(ドイツ・ケルン動物園 獣医師)、川口幸男(元上野動物園 エレファント・トーク)、坂本小百合(市原ぞうの国 園長)	



ドイツ・ケルン動物園

■ゾウ・シンポジウムⅡ ズウの歴史をさぐる

とき: 8月5日(日) **ところ:** 自然史博物館 (大岩町字大穴 総合動植物公園内) **内容:** ズウの進化と系統について最新の研究成果を紹介します **問合せ:** 自然史博物館 (☎41・4747)

時間	テーマ／講師※敬称略	対象／定員(申込順)／参加料／申込先
午後1時～1時15分	今、何故ゾウ・シンポジウムか！／当館館長	小学4年生以上／100人／大人240円、小・中学生80円／自然史博物館 (☎41・4747 ☎ 41・8020 📧 sizensi@toyohaku.gr.jp)
午後1時15分～1時45分	ゾウは水の中で進化した！ 知られざる長鼻類の揺籃 <small>ゆりかご</small> ／甲能直樹(国立科学博物館 研究主幹)	
午後1時45分～2時15分	日本のゾウ化石、その起源と移り変わり／高橋啓一(滋賀県立琵琶湖博物館 上席総括学芸員)	
午後2時30分～3時30分	豊橋周辺のゾウ化石ほか／当館学芸員ほか	



オランダ・エメン動物園



自然史博物館特別企画展「でっかい動物化石」

見てくらべて学べる大型哺乳類化石！
でっかい動物化石が大集合

問合せ 自然史博物館 (☎41・4747)

ゾウの仲間をはじめとした大型動物の化石が大集合。体の高さ、重さ、食べ物の量など、子どもから大人まで自分自身とくらべながら、過去の地球にすんでいた動物の姿や進化について、体験的に学ぶことができます。

とき 7月13日(金)～9月2日(日) 午前9時～午後4時30分(入場は午後4時まで) **ところ** 自然史博物館(総合動植物公園内) **休館日** 月曜日、7月17日(火)～7月16日(祝)、8月13日(月)は開館 **観覧料** 大人300(240)円、小・中学生100(80)円※(～内は30人以上の団体料金。別途総合動植物公園入園料必要。未就学児市の発行する敬老バジッまたはシルバー優待カードをお持ちの方、身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方は入園・観覧無料

■関連行事

ワークショップ

「ゾウのうんちペーパーをつくろう」

とき 7月29日(日)午後1時～3時 **対象** 小学生以上 **内容** ズウのうんちで紙作りを体験しながら、ゾウの生態や環境について学びます **講師** 植田紘栄志さんほか **定員** 50人(抽選) **参加料** 200円 **申し込み** 7月13日まで

に返信先明記の往復はがきでワークショップ名、参加者全員の住所・氏名・年齢・電話番号を自然史博物館「ゾウを復元しよう」係(〒441-3147大岩町字大穴1-238)

ワークショップ

「ゾウを復元しよう」

とき 8月19日(日)午後1時30分～3時30分 **対象** 小・中学生 **内容** 化石から古代ゾウを復元する方法を学びます **講師** 徳川広和さん **定員** 50人(抽選) **参加料** 400円 **申し込み** 8月3日まで



アケボノゾウの復元骨格